

令和6年9月30日

調査統計課
直 通：092-643-3190
内 線：2780
担 当：江島

令和5年福岡県鋳工業指数年報（令和2年基準）を公表

2023年（令和5年）の福岡県鋳工業生産指数（2020年＝100）は、前年比5.4％上昇の107.8となりました。上昇は2年ぶりとなります。

業種別では、輸送機械工業など7業種が上昇し、化学・石炭製品工業や汎用・生産用機械工業など11業種が低下しました（全18業種）。

1 公表日

令和6年9月30日（月）

2 業種別の内容

- 輸送機械工業は、半導体不足の解消に伴い四輪自動車の生産が回復したことなどにより、前年比38.5％上昇。
- 化学・石炭製品工業は、プラスチック等の原料であるビスフェノールAの生産が減少したことなどにより、前年比17.3％低下。
- 汎用・生産用機械工業は、半導体製造装置の生産が高水準で続いたものの、昨年の生産が大きく上昇していた反動により、前年比9.3％低下。

3 鋳工業指数の推移

2020年＝100

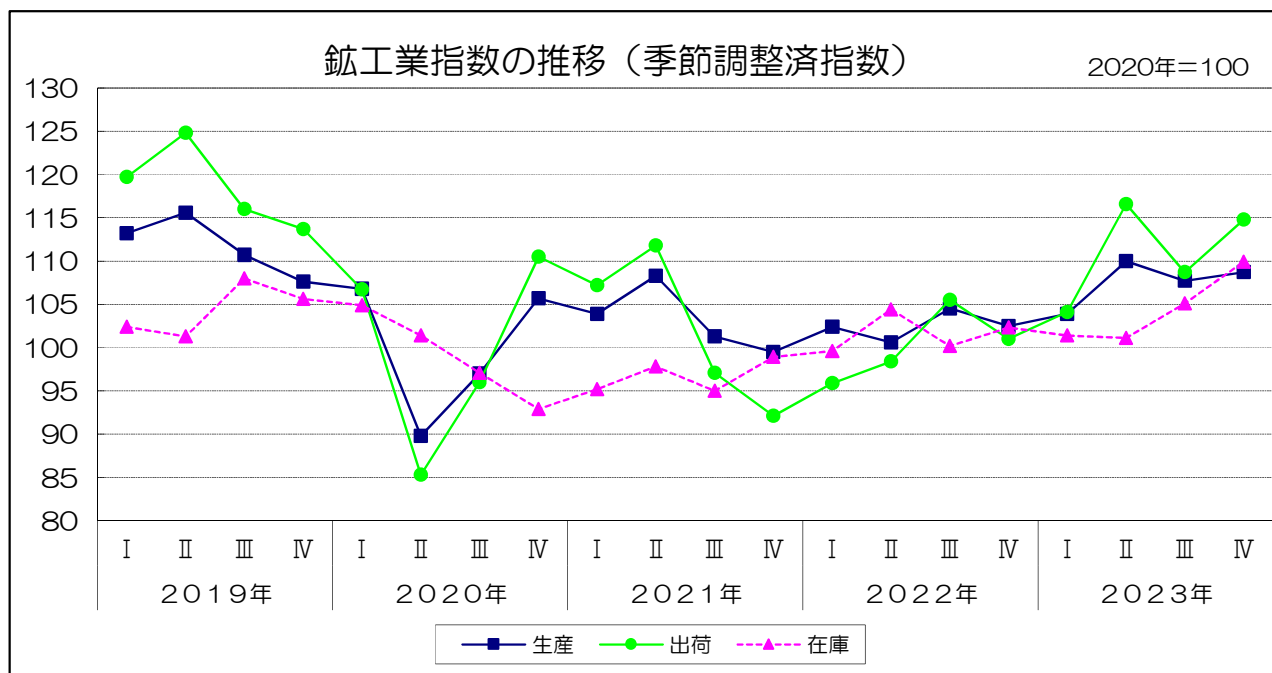
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生 産	111.4	100.0	103.2	102.3	107.8	103.9	110.0	107.7	108.7
前期（年）比	▲3.0	▲10.2	3.2	▲0.9	5.4	1.4	5.9	▲2.1	0.9
前年同期比	—	—	—	—	—	1.1	11.4	3.7	5.7
出 荷	117.9	100.0	101.9	100.0	111.2	104.1	116.6	108.7	114.8
前期（年）比	▲2.5	▲15.2	1.9	▲1.9	11.2	3.1	12.0	▲6.8	5.6
前年同期比	—	—	—	—	—	7.7	23.1	2.9	12.9
在 庫	102.0	89.6	95.2	98.6	107.6	101.4	101.1	105.1	109.9
前期（年）比	▲2.4	▲12.2	6.3	3.6	9.1	▲0.9	▲0.3	4.0	4.6
前年同期比	—	—	—	—	—	2.4	▲4.3	4.2	9.1

注1：I～IVは四半期別の数値

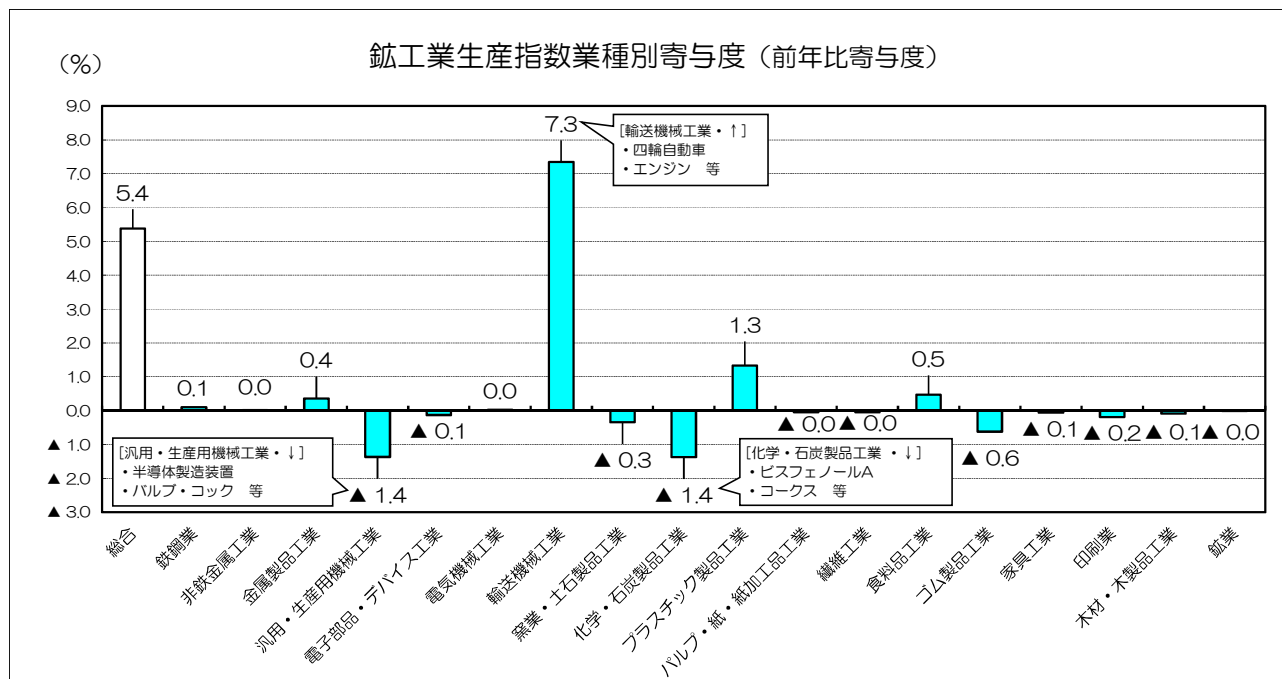
注2：年の指数は原指数、四半期別の指数は季節調整済指数

注3：在庫の指数は期末値

【参考グラフ1】



【参考グラフ2】



【鉱工業指数とは】

鉱工業指数は、製造業及び鉱業の生産・出荷・在庫に関連する諸活動を体系的にとらえたもので、基準年の水準を100とした比率で示される。

本指数は速報性が高く、景気の動きに敏感なことなどから、内閣府の国民経済計算や日本銀行の全国企業短期経済観測調査（短観）と並んで重要視されている景気指標のひとつとなっている。

【調査の方法】

採用品目のうち約80%は経済産業省生産動態統計調査（国からのデータ還元）、それ以外の品目については、他省庁の調査と県独自調査による。